

質 問 回 答

2020年7月22日

「(案件名：ガーナ国ポン灌漑地区における小規模農家市場志向型農業支援・民間セクター連携強化プロジェクト／天水稲作持続的開発プロジェクトフェーズ2終了時評価調査(評価分析)(一般競争入札(総合評価落札方式))」

(公示日：2020年7月8日／公示番号：20a00206) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p.14 第2章 特記仕様書 3. 業務の内容	業務内容の「(3)ガーナ側実施機関等関係者とのWeb会議等を通じた説明、意見交換、ヒアリング」の実施時期につきまして、ガーナ側実施機関及び貴機構調査団員のスケジュールに合わせる必要があると思いますので、具体的な時期のご提示をお願いいたします。	現時点では確定ではありませんが、9月上旬頃から3週間程度の期間を予定しています。
2	p.15 第2章 特記仕様書 4. 報告書等(成果品)	公示に記載の本案の履行期間は2020年8月31日～2021年2月26日ですが、成果品の提出期限は2020年10月30日となっております。成果品提出後、4カ月の期間が設定されている理由につきまして、ご教示願います。	コロナの影響については先を見通すことが困難であり、変化する状況を踏まえて対応する可能性もあることから、長めの履行期間を設定しています。
3	入札説明書 ページ15 「4.報告書等(成果品)」	成果品の提出期限が2020年10月30日となっております。一方、契約期間(予定)は、2020年8月から2021年2月になっていきます(ページ2)。また、入札執行日時は、8月20日となっております(ページ5)。 入札執行日時から想定すると、契約開始時期は、9月上旬と予想され、成果品提出期限が10月30日となると、スケジュール的に厳しいかと思われます。つきましては、成果品提出期限について変更がないかどうか教えてください。	No1の回答に記載のヒアリング作業を経て、10月30日の成果品提出期限を想定しています。

通番号	当該頁項目	質問	回答
4	p.23 第3章 技術提案書作成要領 別紙 評価表	技術提案書の評価項目ごとの配点において、「1. コンサルタント等の法人としての経験、能力」の項目の配点が 20 点になっておりますが、通常、総合評価落札方式を含む業務実施契約案件における当該項目の配点は 10 点であり、本件は 2 倍のウェートになっております。本件で当該項目に高いウェートが置かれている意図につきまして、ご教示願います。法人としての「農業案件の各種評価業務」や「バックアップ体制」にて、通常の評価業務とは異なる事項や深みが期待されているということでしょうか？	現地業務がなく、国内業務だけで業務を実施していただく案件であり、国内での類似業務経験を公正に評価する等の観点で配点を構成したことによります。
5	第4章2. (1)費目構成	現地への渡航を現時点では想定していない、とする一方で、航空費や現地関連費のうち、日当・宿泊料など旅費の計上はない、とあります。本邦からの業務従事者については渡航がないことから、航空費、日当・宿泊料全て計上しない、との理解で宜しいでしょうか。	本案件は現地への渡航は想定していませんので、航空賃や旅費（日当、宿泊料）が発生する業務は想定していません。なお、本案件は一般競争入札（総合評価落札方式）による選定になります。契約金額は入札会での入札金額により決まります。経費の積算については入札説明書に記載した事項を踏まえて、応募者の判断により行うようお願いいたします。
6	第4章2. (1)費目構成の表	(1)航空費、(2)現地関連費の①業務従事者にかかる日当・宿泊料など本邦からの業務従事者の旅費は全て計上なしで宜しいでしょうか。	通番号5に同じ。

以上